

2025 年 9 月吉日

報道関係各位

## 成蹊中高でオーストラリア・カウラ市との交流 55 周年行事を開催 ～生徒行事歓迎会と成蹊-カウラ市交流 55 周年記念式典を開催～

成蹊中学・高等学校（東京都武蔵野市、校長：仙田直人）は、2025 年にオーストラリア・カウラ市と交流を始めて 55 周年を迎えます。交流 55 周年を記念し、2025 年 10 月 4 日（土）に生徒による歓迎行事および記念式典を実施いたします。

当日は、カウラ市長 Paul Smith 氏、カウラロータリークラブ Bob Griffiths 氏、セント・ラファエルズ・カソリック・スクール校長 Michelle Deschamps 氏、生徒 10 名らを本校にお迎えし、これまでの友好の歩みを振り返るとともに、今後の更なる交流促進を目指します。

カウラ市は、第二次世界大戦中、日本兵捕虜収容所が設けられた地であり、1944 年に発生した「カウラ事件」では多くの犠牲者が出ました。この歴史的な出来事を契機に、カウラ市と日本の間には平和と友好を基盤とした交流が築かれ、「日豪友好の礎のまち」として知られるようになりました。

本校とカウラ市との交流は、1970 年に当時のカウラ市長 Albert Oliver 氏と本校校長・栗原美能留との間で交流協定が締結されて以来、生徒の相互派遣をはじめとする様々な交流活動を継続しています。

### ■生徒行事歓迎会

日 時：2025 年 10 月 4 日（土）11:30 ～12:20

会 場：成蹊中学・高等学校 特別棟大教室

内 容：校長 Michelle Deschamps 氏によるスピーチ

成蹊中学の生徒による学校紹介

成蹊中学書道部、吹奏楽部、ダンス部によるパフォーマンス 等

### ■成蹊-カウラ市交流 55 周年記念式典

日 時：2025 年 10 月 4 日（土）17:30 ～19:30 （開場 17:00）

会 場：成蹊大学 10 号館 12 階ホール

内 容：市長 Paul Smith 氏によるスピーチ

校長 Michelle Deschamps 氏によるスピーチ 等

### ■成蹊中学・高等学校について

「個性の尊重」「品性の陶冶」「勤労の実践」の三つの建学の精神に基づき、自ら課題を発見し、解決できる「O to I（ゼロトゥワン）」の発想が持てる人材の育成をめざしています。

“多様性を持ってグローバルに対応できる能力と個性の育成”を教育目標の 1 つとしており、創立当初の 1935 年から続く帰国生の受け入れや長期・短期の留学制度、国際交流プログラムなど、様々な国際理解教育を行っています。

<本件に関するお問い合わせ>

成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL.0422-37-3517 [E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp](mailto:E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp)